

2. 松戸市の合併・政令指定都市移行への認識

松戸市が合併し、政令指定都市を目指すことについての市民の賛否と、仮に本市が政令指定都市に移行する場合に期待することや心配なことについての考えを把握することを目的とする。

構成

- (1) 松戸市が合併・政令指定都市を目指すことへの賛否
- (2) 合併・政令指定都市移行に期待すること
- (3) 合併・政令指定都市移行に心配すること

結果の概要

- (1) 松戸市が合併・政令指定都市を目指すことへの賛否
 - ・政令指定都市を目指すことについては、「賛成」が23.5%、「どちらかといえば賛成」が29.3%で、両者を合わせた賛成派は52.8%と過半数を超えていた。「どちらかといえば反対」は8.0%、「反対」は5.4%、両者を合わせた反対派は13.4%であった。
 - ・賛成派について居住地域別では、「小金」(65.8%)、「馬橋」(59.4%)が高く、「矢切」(41.3%)、「松戸」(45.0%)、「明」(49.7%)が低かった。
 - ・地方分権の動きへの関心度(問1)とのクロス集計では、賛成派は、地方分権の動きへの関心度が高い人で67.1%、関心度が低い人では24.6%と関心度による大きな違いが見られた。
 - ・市政への関心度(問10)とのクロス集計では、賛成派は、市政への関心度が高い人で58.5%、関心度が低い人では40.1%と関心度による違いが見られた。
 - ・政令指定都市を目指すことについて、地方分権の動きへの関心度(問1)や、市政への関心度(問10)が高い人は、賛成派が多くなる傾向が見られた。
 - ・パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計では、賛成派は、パンフレットの内容に理解度が高いグループで70.0%と高く、理解度が低いグループでは42.6%と低かった。パンフレットの内容を理解した人ほど、政令指定都市を目指すことについて賛成派の割合が高い傾向が見られた。
- (2) 合併・政令指定都市移行に期待すること
 - ・政令指定都市移行への期待について上位3つの項目は、割合が高い順に「行政機能の効率化が図られる」、「財政基盤が強化される」、「市独自の政策が打ち出せることや手続きのスピードアップが図れる」であった。
 - ・「まちの魅力、にぎわいが増す」については、若年層「15～29歳」で最も多い回答であった。
 - ・最も多い回答であった「行政機能の効率化が図られる」に期待する割合は、政令指定都市を目指すことについての賛否に関わらず高い傾向が見られ、二番目に多かった「財政基盤が強化される」は、政令指定都市を目指すことへの反対派では期待が低い特徴が見られた。
- (3) 合併・政令指定都市移行に心配すること
 - ・政令指定都市へ移行する際の心配では、「財政負担が増加する」が最も多かった。
 - ・若年層「15～29歳」において、「地域への愛着が低下する」が最も多い回答であった。
 - ・「財政負担が増加する」については、パンフレット内容の理解度(問2)や、政令指定都市を目指すことへの賛否(問3)に関わらず高い傾向が見られた。

(1) 政令指定都市を目指すことへの賛否

松戸市が近隣市と合併して、政令指定都市を目指すことについての市民の考え、賛否を問う設問として、以下の問いを設定した。

- 問3 松戸市が近隣のどこかの市と合併して、政令指定都市を目指すとしたら、あなたはどのように思いますか。(1つに)
- 1. 賛成(23.5%)
 - 2. どちらかといえば賛成(29.3%)
 - 3. どちらともいえない(28.5%)
 - 4. どちらかといえば反対(8.0%)
 - 5. 反対(5.4%)
 - 6. わからない(3.0%)

政令指定都市を目指すことへの賛否については、「賛成」が23.5%、「どちらかといえば賛成」が29.3%で、両者を合わせた賛成派は52.8%という結果であった。また、「どちらともいえない」は28.5%となっている。「どちらかといえば反対」は8.0%で、「反対」は5.4%で、両者を合わせた反対派は13.4%であった。賛成派は過半数を超える52.8%、反対派は13.4%であった。

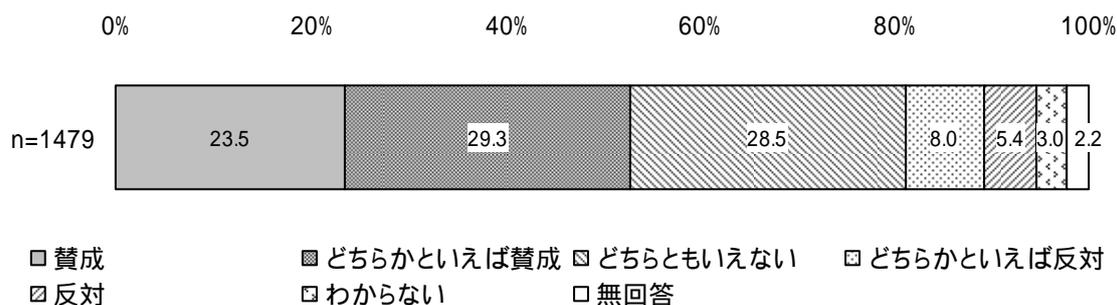


図7 政令指定都市を目指すことへの賛否

【属性別の傾向】

賛成派について、属性別の傾向を見た。

性別

・性別では「男性」59.7%、「女性」が46.8%となっている。

年齢

・年齢別では、「40～49歳」(57.0%)が高かった。

居住地域

・居住地域別では、「小金」(65.8%)、「馬橋」(59.4%)が高く、「矢切」(41.3%)、「松戸」(45.0%)、「明」(49.7%)が低くなっている。

居住パターン

・居住パターンの「他から引っ越してきた」(54.0%)に比べ、「生まれてからずっと松戸」(43.0%)が低くなっている。

【地方分権の動きへの関心度(問1)とのクロス集計】

地方分権の動きへの関心度(問1)とのクロス集計では、賛成派は、地方分権の動きへの関心度が高い人で67.1%と高く、関心度が低いでは24.6%と関心度による大きな違いが見られた。

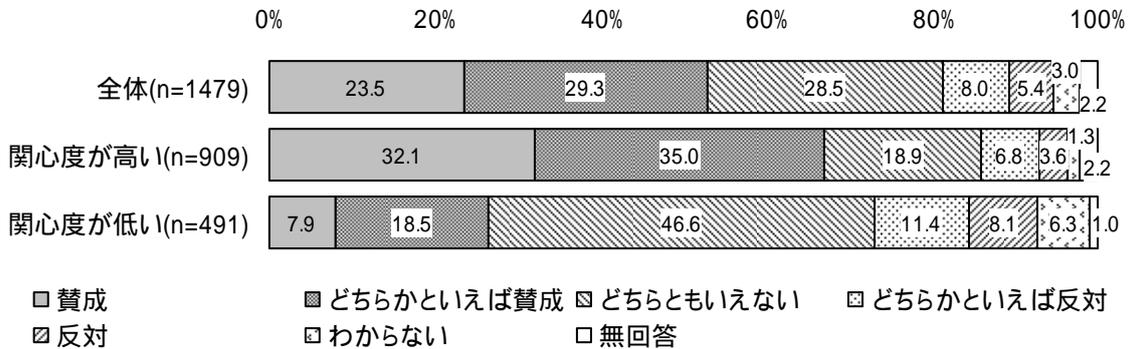


図8 問1 × 政令指定都市を目指すことへの賛否

【市政への関心度(問10)とのクロス集計】

市政への関心度(問10)とのクロス集計では、賛成派は、市政への関心度が高い人で58.5%、関心度が低い人では40.1%と関心度による違いが見られた。

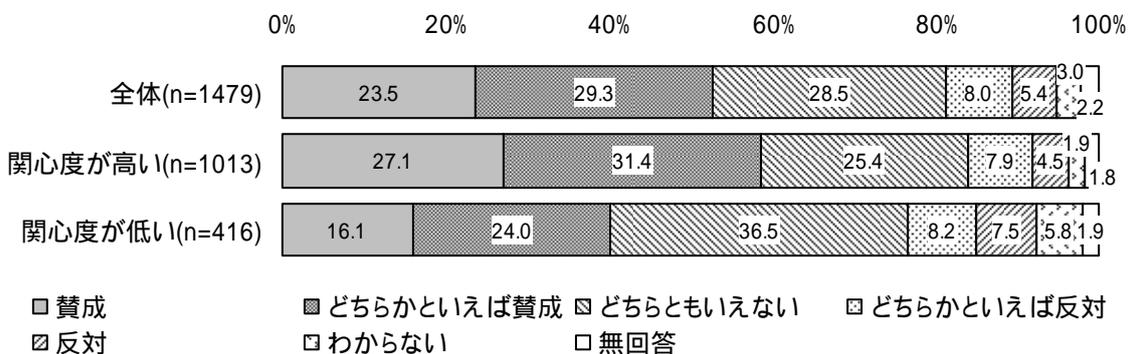


図9 問10 × 政令指定都市を目指すことへの賛否

政令指定都市を目指すことについて賛成派は、地方分権の動きへの関心度(問1)や、市政への関心度(問10)が高い傾向が見られた。

【パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計】

パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計では、賛成派は、パンフレットの内容に理解度が高いグループで70.0%と高く、理解度が低いグループでは42.6%と低かった。パンフレットの内容を理解した人ほど、政令指定都市を目指すことについて賛成の割合が高い傾向が見られた。また、理解度の低いグループでは「どちらともいえない」が36.9%と最も多かった。

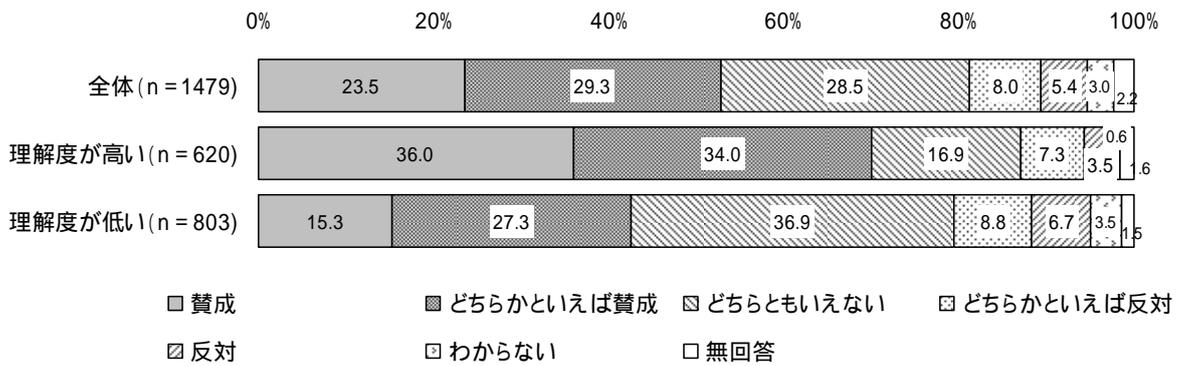


図10 問2(総合評価)×政令指定都市を目指すことへの賛否

(2) 政令指定都市へ移行する際に期待すること

松戸市が近隣市と合併して、政令指定都市に移行すると仮定した場合に、市民がどのようなことに期待をしているかを把握するため、一般的にいわれる合併によるスケールメリットによる効果や国や県から権限委譲等から選択する問いを設けた。

- 問4 松戸市が合併し、政令指定都市に移行すると仮定した場合、どのようなことを期待しますか。あなたの考えに近いものを、次の中から選んでください。(主なもの2つに)
1. 市のイメージアップが図られることから、まちの魅力、にぎわいが増す(20.6%)
 2. 区役所の設置や他市の公共施設が使えるなど、利便性が向上する(19.0%)
 3. 区を単位とした行政運営により、住民の声を反映しやすくなる(8.5%)
 4. 国や県から自立することから、市独自の政策が打ち出せることや手続きのスピードアップが図られる(28.4%)
 5. 議員数・職員数が削減されることや公共施設の効率的な配置など、行政機能の効率化が図られる(37.9%)
 6. 他市との合併により財政規模が大きくなり、新たな財源が入ることから財政基盤が強化される(32.7%)
 7. 防災や医療等の諸課題に、市域の枠を超えて広域的に対応できる(24.8%)
 8. その他(2.9%)
 9. 特にない(7.0%)
 10. わからない(4.4%)

政令指定都市移行への期待については、「行政機能の効率化が図られる」(37.9%)、「財政基盤が強化される」(32.7%)、「市独自の政策が打ち出せることや手続きのスピードアップが図れる」(28.4%)が上位3つの項目であった。

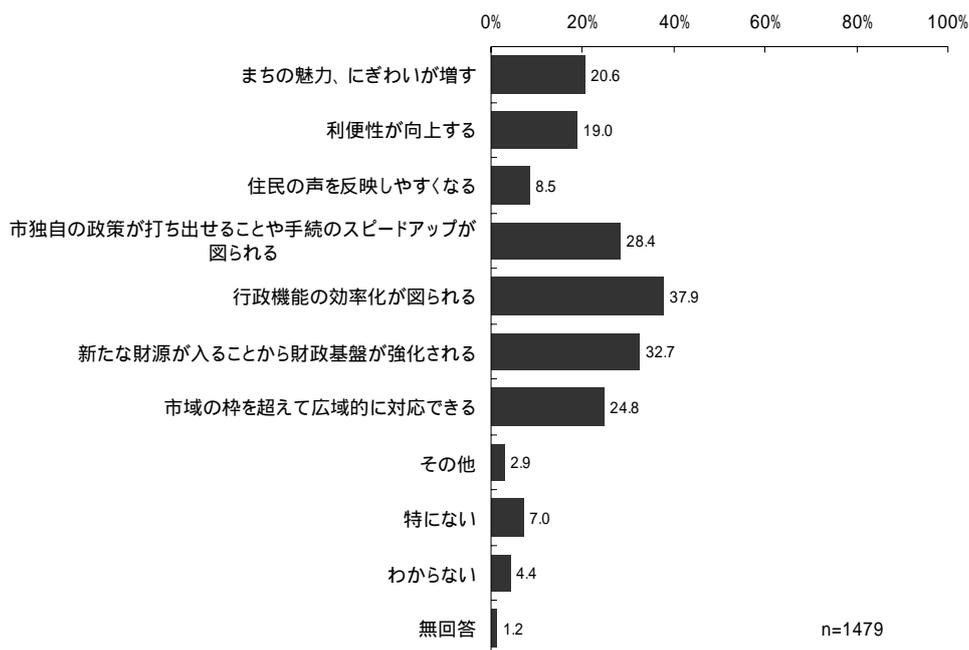


図 1 1 政令指定都市へ移行する際に期待すること

【年齢別の傾向】

- ・上位の3つの項目である「行政機能の効率化が図られる」、「財政基盤が強化される」、「市独自の政策が打ち出せることや手続きのスピードアップが図れる」は、年齢に関わらず高い傾向が見られた。
- ・若年層「15～29歳」では、「まちの魅力、にぎわいが増す」や「利便性が向上する」で高い特徴がある。

表2 属性×政令指定都市へ移行する際に期待すること

属性		件数	まちの魅力、にぎわいが増す	利便性が向上する	住民の声を反映しやすくなる	市独自の政策が打ち出せることや手続きのスピードアップが図られる	行政機能の効率化が図られる	新たな財源が入ることから財政基盤が強化される	市域の枠を超えて広域的に対応できる	その他	特にない	わからない	無回答
全体		1,479	20.6	19.0	8.5	28.4	37.9	32.7	24.8	2.9	7.0	4.4	1.2
性別	女性	757	21.7	22.7	9.1	26.3	32.0	33.8	26.9	2.5	6.5	5.2	1.2
	男性	682	20.1	15.0	8.1	30.9	44.7	32.0	22.3	3.2	7.5	3.2	0.7
年齢	15～19歳	46	41.3	26.1	6.5	10.9	15.2	28.3	21.7	4.3	8.7	10.9	0.0
	20～29歳	147	34.7	29.9	4.1	24.5	25.2	34.7	24.5	4.1	9.5	2.0	0.0
	30～39歳	243	27.6	30.0	8.2	25.9	31.7	33.7	21.4	2.9	5.3	2.1	0.4
	40～49歳	214	17.8	25.2	12.1	25.7	38.3	36.4	21.5	2.8	5.6	2.3	0.5
	50～59歳	218	19.3	14.2	8.7	31.2	41.3	34.9	26.6	2.3	6.9	5.5	0.5
	60～69歳	333	16.5	10.2	8.7	32.7	48.3	30.9	26.7	2.1	6.3	4.5	1.2
	70歳以上	239	12.1	10.5	8.8	31.0	39.3	30.1	26.8	3.3	8.8	6.7	3.3
居住地域	松戸	171	24.6	16.4	9.9	26.3	37.4	26.3	27.5	4.1	5.8	6.4	0.6
	明	147	19.7	19.0	12.9	26.5	38.8	36.7	25.2	2.0	6.8	2.7	0.0
	矢切	58	15.5	13.8	5.2	25.9	44.8	25.9	27.6	5.2	8.6	6.9	0.0
	東部	109	22.9	22.0	6.4	28.4	35.8	37.6	27.5	0.9	6.4	3.7	0.0
	馬橋	133	26.3	18.0	5.3	32.3	39.8	33.1	18.8	3.0	9.8	5.3	0.8
	古ヶ崎	70	15.7	14.3	10.0	18.6	42.9	48.6	21.4	1.4	7.1	5.7	1.4
	常盤平	296	22.0	19.6	8.8	28.4	35.1	31.1	25.3	2.0	7.4	6.1	1.4
	六実	70	18.6	30.0	12.9	31.4	28.6	32.9	25.7	1.4	2.9	5.7	0.0
	小金	117	18.8	18.8	8.5	31.6	35.9	38.5	25.6	1.7	4.3	0.9	2.6
	小金原	94	19.1	20.2	6.4	33.0	38.3	30.9	20.2	5.3	7.4	2.1	2.1
	新松戸	155	16.8	18.1	5.8	31.6	47.1	31.6	23.9	4.5	7.7	0.6	1.3

網掛けは上位3項目

【パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計】

パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計では、理解度の高低によって上位3項目に大きな違いは見られないが、理解度が高いグループでは若干高い傾向が見られた。

【政令指定都市を目指すことへの賛否(問3)とのクロス集計】

最も多い回答であった「行政機能の効率化が図られる」に期待する割合は、政令指定都市を目指すことについての賛否に関わらず高い傾向が見られ、二番目に多かった「財政基盤が強化される」は、政令指定都市を目指すことへの反対派では期待が低い特徴が見られた。

表3 問2(総合評価)、問3×政令指定都市へ移行する際に期待すること

区分		件数	まちの魅力、にぎわいが増す	利便性が向上する	住民の声を反映しやすくなる	市独自の政策が打ち出せることや手続のスピードアップが図られる	行政機能の効率化が図られる	新たな財源が入ることから財政基盤が強化される	市域の枠を超えて広域的に対応できる	その他	特にない	わからない	無回答
全体		1,479	20.6	19.0	8.5	28.4	37.9	32.7	24.8	2.9	7.0	4.4	1.2
理解度の パンフ	理解度が高い	620	20.6	20.5	8.2	32.4	39.4	35.8	22.3	2.1	1.6	0.8	0.5
	理解度が低い	803	19.9	17.3	8.5	26.0	35.1	29.3	26.0	2.2	5.5	3.6	0.5
政令指定都市を目指すこと について	賛成	348	27.6	19.0	9.5	34.2	43.1	39.1	19.3	1.7	0.3	0.0	0.6
	どちらかといえば賛成	433	25.2	19.2	7.9	30.9	38.3	41.8	25.9	1.4	1.6	0.9	0.0
	どちらともいえない	421	15.4	21.1	9.5	27.6	37.1	28.5	29.7	2.6	10.0	6.2	0.5
	どちらかといえば反対	119	16.0	16.0	9.2	25.2	32.8	21.8	26.9	5.9	12.6	5.9	1.7
	反対	80	6.3	13.8	6.3	12.5	33.8	5.0	18.8	13.8	35.0	12.5	1.3
	わからない	45	15.6	15.6	2.2	13.3	33.3	22.2	22.2	4.4	17.8	35.6	0.0

網掛けは上位3項目

(3) 政令指定都市へ移行する際に心配すること

松戸市が近隣市と合併して、政令指定都市に移行すると仮定した場合に、市民がどのようなことを心配しているかを把握するため、一般的に合併により懸念される事項について選択する問いを設けた。

問5 松戸市が合併し、政令指定都市に移行すると仮定した場合、どのようなことが心配ですか。あなたの考えに近いものを、次の中から選んでください。(主なもの2つに)

1. 市の名前が変わってしまい、地域への愛着などが低下する(28.7%)
2. 市役所が遠くなるなど利便性が低下する(24.1%)
3. 市域の拡大によって、住民の声の反映が難しくなる(23.5%)
4. 行政サービスの質や水準が低下する(25.4%)
5. 他市の借金や県の事業などを引き受けることで、財政負担が増加する(36.9%)
6. 市域の中での地域間格差(新市役所が置かれなかった地域が寂れるなど)が生じる(26.3%)
7. 地域の文化や伝統、個性や特徴が失われる(9.9%)
8. その他(2.2%)
9. 特にない(6.6%)
10. わからない(4.1%)

政令指定都市へ移行する際の心配では、「財政負担が増加する」が36.9%で最も高く、「地域への愛着などが低下する」(28.7%)、「市域の中での地域間格差が生じる」(26.3%)、「行政サービスの質や水準が低下する」(25.4%)、「市役所が遠くなるなど利便性が低下する」(24.1%)、「住民の声の反映が難しくなる」(23.5%)が20%台となっている。

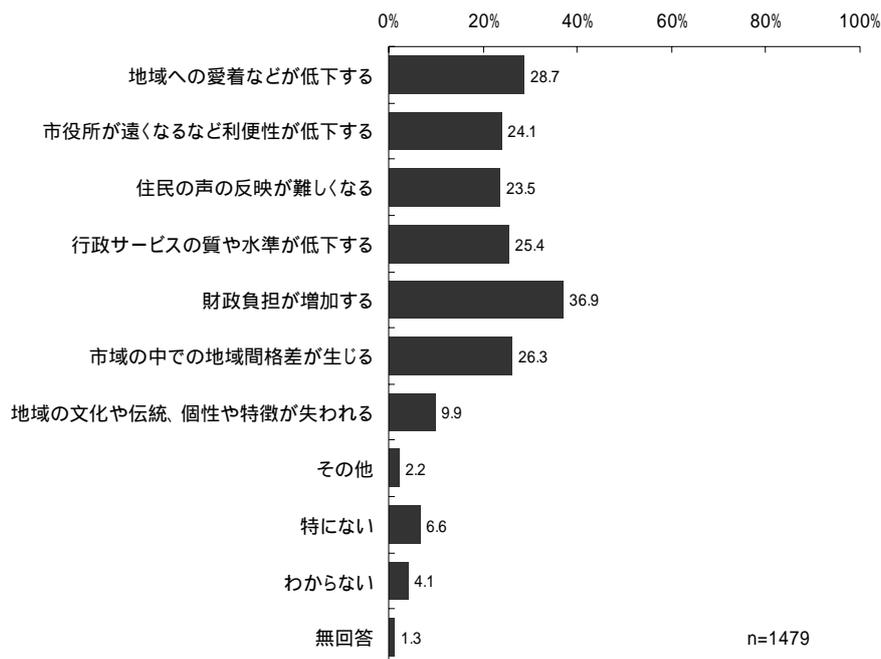


図13 政令指定都市へ移行する際に心配すること

【年齢別の傾向】

- ・年齢別では、全体で最も高い「財政負担が増加する」が各年代でも高い傾向が見られた。
- ・若年層「15～29歳」では「地域への愛着が低下する」が最も多かった。

表4 属性×政令指定都市へ移行する際に心配すること

(%)

属性		件数	地域への愛着などが低下する	市役所が遠くなるなど利便性が低下する	住民の声の反映が難しくなる	行政サービスの質や水準が低下する	財政負担が増加する	市域の中での地域間格差が生じる	地域の文化や伝統、個性や特徴が失われる	その他	特にない	わからない	無回答
全体		1,479	28.7	24.1	23.5	25.4	36.9	26.3	9.9	2.2	6.6	4.1	1.3
性別	女性	757	30.6	27.6	23.2	21.1	36.1	26.6	10.2	1.6	5.5	5.0	1.6
	男性	682	27.1	20.1	24.2	30.5	38.3	26.4	9.7	3.1	7.6	2.2	0.4
年齢	15～19歳	46	54.3	23.9	10.9	6.5	32.6	15.2	19.6	2.2	6.5	8.7	0.0
	20～29歳	147	38.8	32.0	21.8	24.5	34.0	23.8	15.0	2.7	2.0	2.0	0.0
	30～39歳	243	24.7	27.6	18.9	27.6	43.6	28.8	7.0	4.1	6.2	2.9	0.4
	40～49歳	214	24.3	25.7	23.4	28.0	39.7	23.8	10.3	2.3	7.5	2.8	1.4
	50～59歳	218	22.9	23.4	28.0	27.1	36.7	32.6	6.9	1.8	5.5	4.6	0.0
	60～69歳	333	29.1	18.9	27.9	27.9	35.7	27.0	9.6	1.5	6.6	3.9	0.9
	70歳以上	239	31.8	21.8	22.6	20.5	32.6	23.8	10.9	1.7	10.0	4.6	3.8
居住地	松戸	171	30.4	31.6	25.1	20.5	33.3	25.1	12.3	2.9	3.5	3.5	0.6
	明	147	29.9	23.1	23.1	24.5	38.8	29.9	9.5	0.0	8.8	2.7	0.0
	矢切	58	34.5	27.6	25.9	22.4	34.5	17.2	10.3	0.0	10.3	5.2	0.0
	東部	109	35.8	19.3	23.9	30.3	33.9	22.9	9.2	0.9	7.3	3.7	0.9
	馬橋	133	25.6	24.1	25.6	25.6	36.8	25.6	12.8	3.0	3.8	3.0	3.0
	古ヶ崎	70	27.1	30.0	24.3	24.3	34.3	31.4	7.1	2.9	4.3	5.7	1.4
	常盤平	296	30.7	19.6	23.0	23.3	36.1	27.4	8.8	2.4	8.8	5.4	1.4
	六実	70	32.9	22.9	21.4	31.4	47.1	20.0	10.0	1.4	2.9	4.3	0.0
	小金	117	25.6	23.1	21.4	28.2	41.9	30.8	9.4	0.9	5.1	2.6	1.7
	小金原	94	25.5	24.5	21.3	21.3	38.3	26.6	16.0	3.2	9.6	4.3	0.0
	新松戸	155	23.2	25.8	25.2	32.3	37.4	28.4	7.1	3.2	5.8	1.3	1.3

網掛けは上位3項目

【パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計】

パンフレット内容の理解度(問2)とのクロス集計では、最も上位の「財政負担が増加する」は理解度が高いグループと理解度が低いグループでも36.1%と最も高く、各項目においても理解度の高低による違いはあまり見られなかった。

【政令指定都市を目指すことへの賛否(問3)とのクロス集計】

政令指定都市を目指すことへの賛否(問3)とのクロス集計をみると、「地域への愛着などが低下する」で「どちらかといえば反対」(52.1%)が、「地域の文化や伝統、個性や特徴が失われる」で「反対」(30.0%)が高い割合を示している。また、政令指定都市を目指すことについての賛否に関わらず、「財政負担が増加する」は30%台と高い割合を示している。

表5 問2(総合評価)、問3×政令指定都市へ移行する際に心配すること

区 分		件数	(%)										
			地域への愛着などが低下する	市役所が遠くなるなど利便性が低下する	住民の声の反映が難しくなる	行政サービスの質や水準が低下する	財政負担が増加する	市域の中での地域間格差が生じる	地域の文化や伝統、個性や特徴が失われる	その他	特にない	わからない	無回答
全体		1,479	28.7	24.1	23.5	25.4	36.9	26.3	9.9	2.2	6.6	4.1	1.3
パンフレット内容の理解度合い	理解度が高い	620	25.5	21.9	25.2	29.0	36.1	28.1	11.1	2.1	3.5	1.2	0.3
	理解度が低い	803	28.3	24.5	21.5	23.3	36.1	25.8	9.1	2.0	3.1	3.2	0.7
政令指定都市を目指すことについて	賛成	348	22.7	19.0	23.3	29.6	39.1	27.0	10.6	2.0	12.4	2.9	0.3
	どちらかといえば賛成	433	24.9	27.9	23.8	25.4	37.6	31.4	7.6	1.8	5.1	2.8	0.7
	どちらともいえない	421	32.5	27.8	26.4	23.8	36.1	24.5	8.6	2.6	5.0	4.0	1.0
	どちらかといえば反対	119	52.1	17.6	21.0	18.5	39.5	26.1	11.8	1.7	0.8	2.5	0.0
	反対	80	31.3	22.5	18.8	28.8	31.3	17.5	30.0	5.0	2.5	2.5	0.0
	わからない	45	20.0	22.2	11.1	22.2	37.8	15.6	2.2	2.2	15.6	26.7	0.0

網掛けは上位3項目